

# 介護職員等特定処遇改善加算にかかる情報公開

## (見える化要件)

令和元年10月の消費税率引き上げに伴う介護報酬改定において「介護職員等特定処遇改善加算」が創設され、当該加算を算定するために下記要件が設けられました。

### 【 介護職員等特定処遇改善加算の算定要件 】

- ・ 現行の処遇改善加算Ⅰ～Ⅲを算定していること
- ・ 職場環境要件の「資質の向上」「労働環境・処遇の改善」「その他」それぞれの区分で一つ以上取り組んでいること
- ・ 賃金以外の処遇改善の取り組みを見える化し公表していること

以上の要件に基づき、当施設における具体的な取り組みについて以下のとおり公表いたします。

### 【入職促進に向けた取り組み】

- ・ 他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築
- ・ 職業体験の受入や地域行事への参加や主査伊藤による職業魅力度向上の取り組みの実施

### 【資質の向上やキャリアアップに向けた支援】

- ・ 働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を習得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等
- ・ 研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動

### 【両立支援・多様な働き方の推進】

- ・ 子育てや家族との介護等と仕事の両立を目指す者のための休業制度等の充実、事業所内託児所施設の整備
- ・ 職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換制度等の整備
- ・ 有給休暇が取得しやすい環境の整備
- ・ 業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実

### 【腰痛を含む心身の健康管理】

- ・ 介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の習得支援、介護ロボットやリフト等の介護機器等導入及び研修等による腰痛対策の実施
- ・ 短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施

- ・ 事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備

【生産性向上のための業務改善の取り組み】

- ・ 5S 活動（業務管理の手法の一つ。整理、整頓、清掃、清潔、躰の頭文字をとったもの）等の実践による職場環境の整備
- ・ 業務手順書の作成や、記録報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減

【ややりがい・働きの醸成】

- ・ ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の確認
- ・ ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供